

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を生じさせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 資産の範囲には、現金、預金のほか、預り金を含めている。

(2) 消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産		0	0	
基本財産引当資産	8,000,000	0	0	8,000,000
小 計	8,000,000	0	0	8,000,000
特定資産				
退職給与引当資産	10,306,600	667,300	0	10,973,900
運営安定引当資産	2,000,000	0	0	2,000,000
周年行事引当資産	300,000	100,000	0	400,000
小 計	12,606,600	767,300	0	13,373,900
合 計	20,606,600	767,300	0	21,373,900

4. 担保に提供している資産

担保に提供している資産はない。

5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりです。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
電話加入権	145,600	0	145,600
合 計	145,600	0	145,600

6. 保証債務等の偶発債務

保証債務等の偶発債務はない。